

(別表)

2027年国際園芸博覧会 福山市出展総合プロデュース・広報業務委託
に係る企画書等評価基準及び採点表

評価項目 (配点)	評価内容	評価の視点
全体の評価 (20)	提案内容の的確性	・仕様書の内容・出展目的(GREEN×EXPO 2027での発信)を的確に捉え、明確かつ具体的に提案されているか。 ・協会ガイドラインや現地制約(アンカー施工不可、アクセシビリティ、夜間開館等)の条件を前提としているか。
	事業への理解・知識	・「ばらのまち福山」の歴史・精神や世界バラ会議福山大会のレガシー、及び博覧会テーマ「幸せを創る明日の風景」に対する理解が十分か。
		・全体を通じ、一貫した出展コンセプトやストーリー性に基づいた提案となっているか。
提案項目 (55)	出展コンセプト・空間演出計画	・本市のばら(‘キャンディーローズフクヤマ’等)の魅力を引き出す工夫や独自性があるか。 ・来場者動線、夜間鑑賞照明、段差解消などのアクセシビリティに配慮した空間デザイン提案となっているか。 ・イベントスペース催事(折りばらWS等)との連動・空間一体感を高める演出工夫が含まれているか(任意提案)。
	花き調達・開花調整・リスク管理	・2027年5月の出展期に向けたばら等の開花調整・育成管理プロセスが具体的かつ実現可能か。 ・天候不順や病害虫発生時における代替花材の手配やリカバリー策など、展示品質を維持するためのリスク低減策が妥当か。
	動画制作・広報・メディア展開	・ブース上映用・SNS用の動画制作案は、世界バラ会議からの文脈や福山の魅力を高めるクリエイティブとなっているか。 ・実効性があり、且つ波及効果の高い広報提案となっているか。
	造作物制作	・2026年度内の検収・仮組み確認・梱包マニュアル化など、2027年度の別業務(現地設営)へ円滑に引き継げる構造・設計となっているか。 ・素材選定や再利用性、分別容易性など、廃棄コスト極小化・サステナビリティに配慮されているか。
事務実施面 (25)	類似業務実績	・大規模イベント、博覧会出展、大型空間装飾、または広報プロモーション等の同種・類似業務の実績が十分にあるか。
	実施体制・スケジュール	・責任者・副責任者の配置や専門スタッフ(空間デザイナー、生花管理、映像クリエイター等)の執行体制が明確か。 ・契約から2026年度末の仮組み・検収までのスケジュールが妥当で、確実に業務遂行できる計画となっているか。
	見積額及び参考見積の妥当性	・2026年度委託料の見積額が業務内容に対して適切かつ効率的か。 ・2027年度参考見積(現地施工・維持管理・保険等)の積算内訳が現実的かつ妥当か。

合計
(100)